

# 『夕張まちづくり寄附条例』

令和元年度 報告書

北海道夕張市

## 1.はじめに

夕張まちづくり寄附条例は、本市のまちづくりに共感して全国の皆様から寄せられた「志」のある寄附金を、今後の地域振興に役立てていきたいという思いから、平成19年2月に住民の直接請求によって誕生した条例です。

令和元年度からは、夕張市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町の5市町で連携した返礼品の開発を行うなどの取組を進めております。

夕張まちづくり寄附条例第11条に基づき、本書のとおり令和元年度の運用状況の報告をいたします。

## 2.夕張まちづくり寄附条例に基づく寄附の受入れ概況

「夕張まちづくり寄附条例」に基づく本年度の寄附金受領総額は、379,645,200円となりました。全額を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立てをいたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	200,367,190 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	30,460,486 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	98,351,600 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	6,786,000 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	18,090,130 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	4,680,154 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	4,438,000 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	16,471,640 円
合計	(15,381件) 379,645,200 円

## 3.幸福の黄色いハンカチ基金の活用の概況

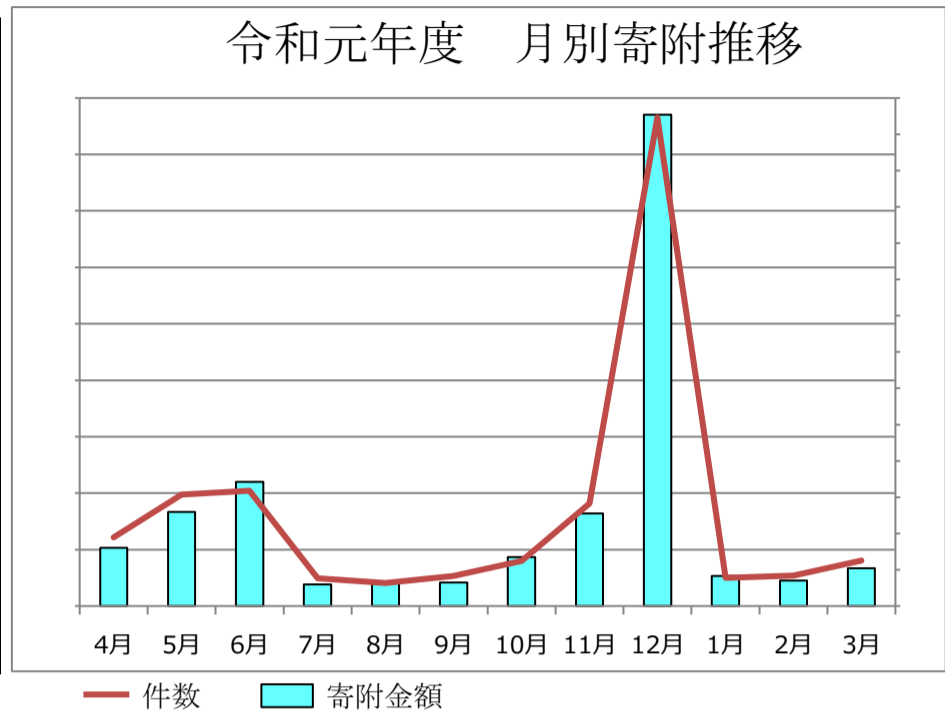
本年度は、下記の事業を行うために総額248,459,525円を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。内訳は次のとおりです。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	185,522,115 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	17,473,861 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	39,752,913 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	2,753,441 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	0 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	0 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	0 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	1,957,301 円
※ ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト～	999,894 円
合計	248,459,525 円

## 4.寄附の受入れに関する報告

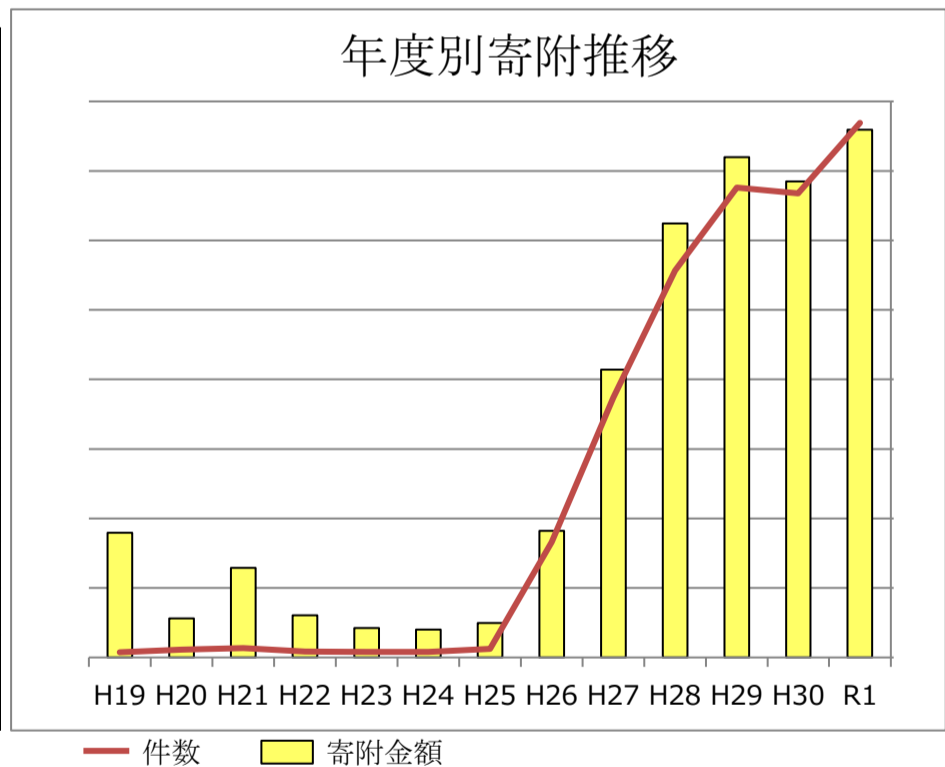
### (1) 令和元年度月別寄附額集計

令和元年度	件数	寄附金額(円)
4月	943	20,605,379
5月	1,538	33,315,060
6月	1,590	43,985,000
7月	380	7,638,000
8月	317	8,549,000
9月	413	8,259,491
10月	621	17,382,239
11月	1,413	32,742,491
12月	6,732	174,153,386
1月	385	10,669,154
2月	420	8,976,000
3月	629	13,370,000
計	15,381	379,645,200



### (2) 年度別 寄附額集計

年度	件数	寄附金額(円)
H19	149	89,746,658
H20	222	28,219,475
H21	264	64,434,082
H22	168	30,390,927
H23	162	21,057,948
H24	163	20,055,875
H25	242	24,856,976
H26	3,321	91,180,781
H27	7,488	207,131,244
H28	11,130	312,212,118
H29	13,519	360,028,446
H30	13,350	342,562,206
R1	15,381	379,645,200
計	65,559	1,971,521,936



(3) 特定団体・特定事業への助成・活用を希望して寄附をしたもの

指定した特定の団体・事業名	寄附金額(円)
NPO法人ゆうばりファンタ	9,170,000
高校入学支援金	3,000,000
NPO法人あ・りーさだ	1,078,640
一般社団法人清水沢プロジェクト	698,000
地域史研究調査室	698,000
てらっこ屋	498,000
夕張太鼓保存会 竜花	198,000
幌南太鼓	198,000
ユウパリオザクラの会	198,000
夕張高校魅力化プロジェクト	185,000
農業振興事業	127,000
自然環境保全事業	97,000
TSOジュニアレーシングスキーチーム	72,000
道路維持事業	50,000
夕張こども食堂実行委員会	33,000
産業振興事業・商工業	30,000
葉木事業	25,000
災害対策事業	25,000
拠点複合施設管理	25,000
成人祭実行委員会	23,000
観光促進事業	15,000
公共交通事業	10,000
ズリ山水洗炭事業	10,000
三菱大夕張鉄道保存会	8,000
令和元年度計	16,471,640

## 5.幸福の黄色いハンカチ基金の活用に関する報告

【令和元年度 基金活用総額 248,459,525円】

令和元年度は、夕張まちづくり寄附条例に基づき積み立てを行った『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しを行い、以下の事業に活用いたしました。

### ＜ア＞ 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業

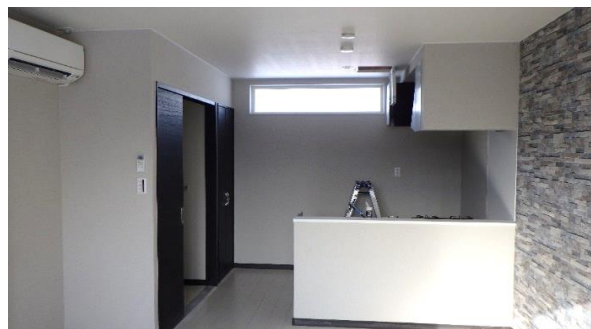
(基金活用額 185,522,115円)

活用した事業	金額(円)
ふるさと納税に係る事務経費及び返礼品発送経費	102,664,593
民間賃貸住宅建設費補助	17,246,000
市内体育施設管理委託費	28,736,800
地方版総合戦略策定委託費	4,840,000
関わり人口創出事業費	16,350
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、9団体)	1,573,108
市立診療所改修費	29,948,160
バス待ちスポット(仮設交通ハブ機能)管理運営費	6,625
企画一般業務経費	490,479
計	185,522,115

#### ○民間賃貸住宅建設費補助

夕張市は、かつての炭鉱住宅である公営住宅を大量に保有しており、デザイン性に優れた民間賃貸住宅が少ない現状にある。市内就業者の約2割が市外通勤者であり、居住条件がそろえば夕張市に居住してみたいという声もあることから、H25年度から民間賃貸住宅の建設費補助を行っている。

R1年度までに、106戸が建設され、若年層を中心に入居率が非常に高い状態となっている。



#### ○幸福の黄色いハンカチ基金助成事業 (清水沢プロジェクト)

旧清水沢小学校跡地に認定こども園が建設されることに伴い校庭木が廃棄されることが判明したことを契機に、清水沢小学校の記憶を夕張の未来の子どもたちに引き継ぐプロジェクトを実施しています。助成金を活用して校庭木のお別れ会を行い、11本を私たちが伐採し、保管しています。木材の一部で夕張市の木であるエゾヤマザクラは、地域材を使った歯固めのおもちゃ「森の輪」として、乳幼児健診の際に赤ちゃんにプレゼントしました。今後は認定こども園で使う木製遊具への加工などを予定しています。



旧清水沢小学校のサクラでつくった  
木のおもちゃを赤ちゃんに



Yubari Wood Start  
ゆうばり WOODSTART プロジェクト

＜イ＞ 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動  
及び住民自治活動の維持に関する事業 （基金活用額 17,473,861円）

活用した事業	金額(円)
市民保健ケア事業(各種検診の実施)	14,922,000
緊急通報システム運用経費	91,861
老人福社会館の浴場光熱水費補助	2,400,000
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	60,000
計	17,473,861

○市民保健ケア事業(各種検診の実施)

市民の生活習慣病、がん、感染症等の発症、重症化予防対策として、健康診断、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診等の各種健診を市内の生活館や公共施設9会場で11日間実施しました。高齢になっても健康で過ごすことができるよう、多くの市民の受診を呼び掛けています。



○緊急通報システム運用経費

ひとり暮らしの高齢者や重度の身体障がいがある方等が急に具合が悪くなったときやケガ等の緊急時に、ボタン一つで消防署に通報することができる装置を無料で設置しています。

また、この装置には、火事等の熱や、煙、ガス漏れを感知する警報器としての機能が備わっている他、市役所(生活福祉係)への相談電話としても利用できます。 【参考】現在利用件数 → 119件



＜ウ＞子どもたちの健全な育成に関する事業

(基金活用額 39,752,913円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、2団体)	350,000
夕張高校魅力化事業費(資格取得等補助及び公営塾運営経費)	2,855,333
中学校選手派遣費補助	200,000
ことばの教室の教材教具購入	200,000
夕張市教育研究協議会補助	357,076
放課後学習支援指導員経費	36,720
スクールバスの運行委託	26,158,574
高校生の通学費給付	2,992,350
小・中学校維持管理経費	1,874,560
子ども向け図書購入	150,000
子育てガイドブック作成費	462,000
子ども子育て支援事業計画策定委託費	2,543,200
幼稚園の運営に係る諸経費	1,573,100
計	39,752,913

○幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(てらっこ屋)

てらっこ屋は、子育て中の母親2名で設立した市民団体です。夕張市には子どもが気軽に遊んだり、親がリラックスできる空間が少ないため、廃校活用施設を借用し、誰でも来たいときに来られるキッズルームを運営しています。助成金を活用して親子で楽しめるイベント等を行っており、子育ての悩みを相談し合える親同士のつながりを創出しています。



○高校魅力化事業費(資格取得等補助及び公営塾運営経費)

夕張高校魅力化事業の取り組みの一環として、魅力ある地域資源を体感し郷土愛を育んでもらうことを目的に平成28年度からリフト代やスキーレンタル代などの補助を行っています。多くの観光客が訪れ、雪質もいいことで知られるマウントレースイススキー場でスキーの魅力伝えるため平成29年度から市職員でスキー指導員有資格者を講師として派遣し、令和元年度、2日間のスキー授業では1年生・2年生を対象に総勢46名の生徒に講習を行いました。また授業の中で、スキー級別検定を実施し、2年生全員がスキー級別検定を取得することができました。



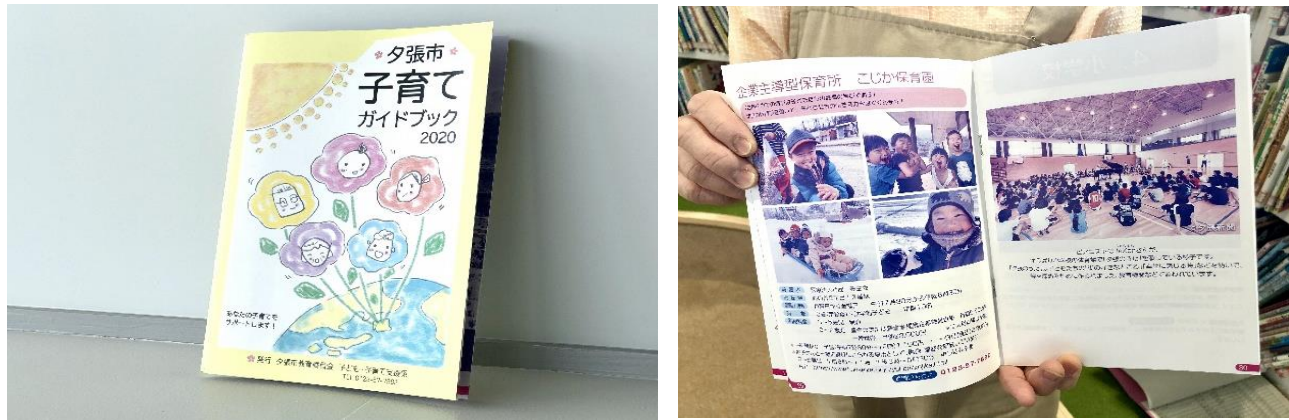
○子ども向け図書の購入

令和元年度は小学校でブックフェスティバルを開催したので、児童向け読み物を多く購入しました。ボランティアによる読み聞かせの後、児童たちは喜んで、図書を選び借りていきました。購入した図書は拠点複合施設内の「りすた図書館」にあります。親子連れによる絵本の利用が多く、また、日頃の読み聞かせ活動にも絵本を大いに活用しています。



○子育てガイドブック作成費

平成28年度に子育て支援の一環として、市内の子育てに関する事業・情報について具体的に紹介した「夕張市子育てガイドブック」を初めて制作しました。令和元年度は、子育て環境やニーズの変化を踏まえ、子育てに前向きになれる情報を充実させました。ガイドブックは、市内の教育機関や、新たに転入してきた子育て世帯に配布されています。



<エ> 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業

(基金活用額 2,753,441円)

活用した事業	金額(円)
夕張市体育協会への補助(スポーツ少年団等への助成費)	1,639,520
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、10団体)	1,113,921
計	2,753,441

○夕張市体育協会への補助(スポーツ少年団等への助成費)

市民が主体となる団体や少年団が行う継続性のあるスポーツ関連事業について、夕張市体育協会から助成を行っています。野球などのスポーツ少年団や、高齢者の健康運動教室など、幅広く活用されています。令和元年度は全16団体に助成を行っています。





## 6.『寄附者が特に指定した団体』への活用

(基金活用総額 860,601円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の団体への助成を指定して寄附した』ことによる指定団体へ助成を以下のとおり行い、同額を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した団体	助成金額(円)
紅葉山武道館管理運営委員会	48,000
夕張ダイヤモンドスターズ	13,246
夕張子ども文化の会かぜちやる	38,000
夕張子ども食堂実行委員会	42,316
NPO法人あ・りーさだ	62,290
TSOジュニアレーシングチーム	122,214
一般社団法人清水沢プロジェクト	286,535
夕張夏まつり実行委員会	248,000
計	860,601

## 7.『寄附者が特に指定した事業』への活用

(基金活用総額 1,096,700円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
図書管理システム整備事業	1,096,700
計	1,096,700

## 8.『ガバメントクラウドファンディングで募集した事業』への活用

(基金活用総額 999,894円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
夕張市公設塾「夕張学舎キセキノ」の運営	999,894
計	999,894

### ○夕張市公設塾「夕張学舎キセキノ」の運営

ガバメントクラウドファンディングで募集した寄附金を活用し、平成30年4月23日、公設塾「夕張学舎キセキノ」がスタートしました。キセキノでは、定期テスト対策、受験対策の勉強はもちろんのこと外部講師による特別講義なども行っており、目標とする進路を自らの力で切り拓く力を身につけるための学習や体験活動を行うことができます。本年度は、夕張高校全生徒のおよそ3割がキセキノに通い、3年生は国立大学進学を含め希望の進路に進むことができました。また、1、2年生も自らの夢の実現のために日々の学習等を行い、まだ目標が決まっていない生徒には一緒に将来のことを考えたりなど、講師一同、常に生徒に寄り添った活動を行っています。



## 9. 5市町連携によるふるさと納税の取り組み

地域資源が豊富ではない自治体の実情を踏まえ、近隣5市町(夕張市・南幌町・由仁町・長沼町・栗山町)でふるさと納税に係る取組について連携することいたしました。連携第一弾として、「北海道ジンギスカンパーティーセット」を返礼品に導入しました。指定制度移行後、近隣自治体で連携し返礼品開発を行った事例は全国でもめずらしい取り組みとなります。今後人口減少下において行政サービスをどのように維持していくかは重要な課題であり、本協定をきっかけとしてふるさと納税業務のみならず、将来的には様々な形で助け合っていければという願いが込められた連携です。



【5町連携返礼品】夕張市 栗山町 南幌町 長沼町 由仁町

## 10.基金の残額

寄附金の基金への積み立て及び基金の活用後の令和元年度末の基金の残額は、以下のとおりとなります。

※寄附額は平成19年4月1日～令和2年3月31日までの集計

(単位：円)

分野	寄附額※ (a)	19～31 年度利子 積立額 (b)	19～30 年度 取崩額 (c)	令和元年度 取崩額 (d)	取崩額計 (e : c+d)	差引残額 (a+b-e)
夕張市の地域再生、住民の福祉の増進に広く活用	1,111,404,661	1,468,560	430,120,985	185,522,115	615,643,100	497,230,121
高齢者や障がい者の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	126,737,476	0	57,114,868	17,473,861	74,588,729	52,148,747
子どもたちの健全な育成に関する事業	395,394,325	0	43,679,369	39,752,913	83,432,282	311,962,043
市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	22,418,196	0	10,859,007	2,753,441	13,612,448	8,805,748
歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	43,780,250	0	3,019,020	0	3,019,020	40,761,230
映画ロケセット施設の保全に関する事業	22,333,237	0	8,060,000	0	8,060,000	14,273,237
市民による映画祭の開催に関する事業	15,954,185	0	1,858,351	0	1,858,351	14,095,834
個別具体的事業への活用、特定団体への助成	202,629,307	0	151,170,006	1,957,301	153,127,307	49,502,000
ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト	23,555,999	0	2,170,634	999,894	3,170,528	20,385,471
ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦	7,314,300	0	0	0	0	7,314,300
計	1,971,521,936	1,468,560	708,052,240	248,459,525	956,511,765	1,016,478,731

## 11.寄附活用可能額

令和元年度の寄附受領総額から、返礼品対象者に対する所要経費を差し引いた寄附金の総額は、276,980,607円となりました。

返礼品の選択がない寄附が多く集まっていることにより、寄附金の約73%を地域振興に活用することが可能です。

### ①令和元年度寄附受入れ額

寄附件数	15,381 件
寄附受領総額	379,645 千円

### ②ふるさと納税の募集に要した費用の合計額

項目	金額	受入れ額に占める割合
返礼品等の調達に係る費用	60,625 千円	16.0%
返礼品等の送付に係る費用	33,079 千円	8.7%
広報に係る費用	0 千円	0.0%
決済等に係る費用	2,698 千円	0.7%
事務に係る費用	6,263 千円	1.6%
合計	102,665 千円	27.0%

